



ITH-20R

取扱説明書



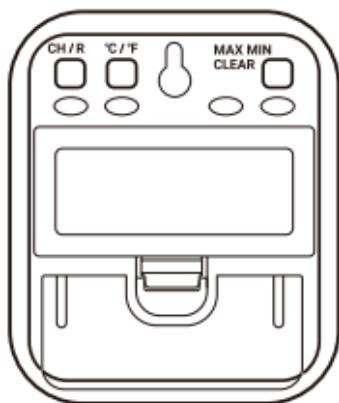
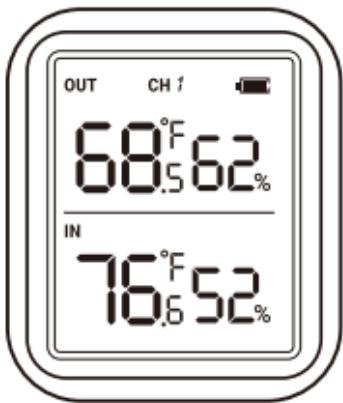
ヒント

- 目的のページにジャンプするには目次ページの関連テキストをクリックしてください。
- また、左上にあるページサムネイルや文書のしおりで目的のページをすぐやく検索可能です。

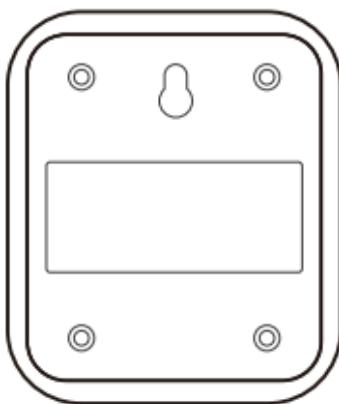
01	各部の名前	-----1
02	仕様	-----2
03	ボタンアイコンの説明	-----4
04	親機と子機センサーの 同期とリセット	-----8

01 | 各部の名前

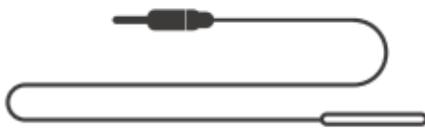
● 温湿度モニター（親機）



● ワイヤレスリモートセンサー（子機センサー）



- 外部温度プローブ



ケーブル付き外部プローブ

02 | 仕様

- バッテリー: 4x単4電池 (親機&子機センサー各2個)
- 周波数: 433MHz
- 子機センサーから本体に測定結果を送信できる距離は見通しの良いところで約90mです。障害物がある場合、通信範囲が短くなります。
- 最大3台の子機まで同時接続が可能です。子機センサーは防雨ですが、水中に沈めることはできません。
- 温湿度モニター 温度測定範囲:
-20°C~60°C (-4°F~140°F)

- 子機センサー温度測定範囲:
-40°C～70°C (-40°F～158°F)
- 外部プローブ温度測定範囲:
-50°C～125°C (-58°F～257°F)
- 外部プローブを使用すると、プローブ・子機センサーが測定された温度値も表示します。
- 温度表示精度:0.1°C (0.1°F)
- 温度測定精度:±1.0°C (±1.8°F)
- 湿度測定範囲:10%～95%
- 湿度測定精度:±5%
- 湿度表示精度:1%
- 測定間隔:10秒
- 温湿度最高最低値レコード:
ALL TIMEと24HRsが切り替えられます。
ALL-TIME表示:リセット押した時点から再度にリセットするまでの最高最低温湿度です。
24-hours表示:過去24時間に記録された最高・最低湿度と温度です。
- 範囲外表示: "HH.L"/ "LL.L"
- 保証期間:1年

03 | ボタンアイコンの説明

● ボタンアイコンの説明



CH/R:

すばやく押す：複数の子機センサーと接続する場合は、CH/Rをすばやく押すと、チャンネル(CH1, CH2, CH3)を切り替えます。「CH8」に切り替えると、子機センサーの温湿度表示が順番に表示され、それぞれ5秒が表示されます。最大3台の子機まで同時接続が可能です。
(CH1=子機センサー1, CH2=子機センサー2, CH3=子機センサー3)

長押し(5秒):親機と子機との通信をリセットします。リセット後、子機センサーの電池を抜いて、再入れることが必要です。(本体に電池を入れると、約2分以内に子機センサーに電池を入れます。電池を子機センサーを入れると本体へ送信を始めます。親機装置か子機センサーの位置を交信が確立するまで移動してください。)

°C/°F:

すばやく押す:

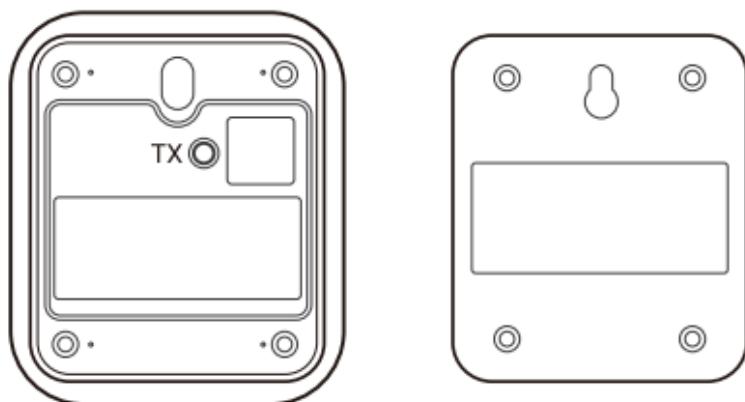
1. 温度単位を°C/°Fに切り替えます。
2. 最高最低温湿度が表示されている場合ボタンを押すと、(MAX / MIN / CLEARボタンで最高最低温度と湿度を表示します)温湿度の最高最低記録時間間隔をALL-TIME / 24時間に切り替えます。

MAX/MIN/CLEAR:

すばやく押す:最大最低温度と湿度を表示します。ボタン操作がない場合、30秒後に現在の温湿度表示に戻ります。

長押し(5秒):長押すと、記録している最大最小温湿度記録値をクリアしてから、再記録します。

● ワイヤレスリモートセンサー子機センサー



TX:

すばやく押す：温湿度のデータを親機に送信します。通信が成功する場合は、子機センサーの赤いライトが1回点滅します。

長押し(5秒)：親機と子機との通信をリセットします。リセット後、子機センサーの電池を抜いて、再入れることが必要です。(本体に電池を入れると、約2分以内に子機センサーに電池を入れます。電池を子機センサーに入れると本体へ送信を始めます。親機装置か子機センサーの位置を交信が確立するまで移動してください。)

04 | 親機と子機センサーの同期とリセット

同期手順

はじめに、近隣で同様の製品を使用していないか事前に確認を行い、使用上影響がないことを確認します。

- A.親機の電池カバーを開けて、電池を入れます。このとき子機に電池は入れないでください。
- B.親機の電源を入れた後、子機センサーの電池を正しく取り付けてください。複数台の子機をお使いの場合は、設定したチャンネル番号が順に1台ずつ電池を入れてください。また、親機に電池を入れてから2分以内に全ての電池を入れてください。
- C.両方の電源を入れた後、親機と子機センサーの同期は2分以内に完了して、温湿度値を液晶に表示されます。同期に失敗した場合は、電池を入れ直して、同期手順で再接続してみてください。

D. 親機と子機センサーが同期完了後、子機センサーが正常に登録され、親機に対応するチャネルが表示されます。(親機の電源をオフにして再起動した後は、再同期する必要はありません。) 子機センサーの赤ライトが1回点滅する場合は、データが1回正常に送信されます。子機センサーの対応するチャネルのRF信号アイコン  が点灯する場合(5秒間点灯)は、データを受信し、温度と湿度をリアルタイムで更新します。

同期のリセット

- 子機センサーのTXボタンを長おすと、子機センサーと親機の同期がリセットされます。再同期が行われる場合は、上記の手順A～Dに従って同期します。
- 親機のCH / Rボタン(5秒)を長押すと、子機センサーと親機の同期がリセットされます。再同期が行われる場合は、上記の手順A～Dに従って同期します。

- 同期させた後、親機が対応チャンネルからのデータを長時間(約10分以上)受信しない場合、---を表示されます。



INKBIRD TECH.C.L

Support@ink-bird.com

www.ink-bird.com

+86-755-25738050

Shenzhen, GD, 518000, China

